

三菱重工3位

全九州実業団バスケット57回の歴史に幕



【準決勝】三菱重工長崎（イカイ九州）第4クォーター5分、三菱重工長崎のフォワード古香和がシュートを放つ

≡三菱重工総合体育館

バスケットボールの第57回全九州実業団選手権兼全日本実業団競技・選手権九州予選は17、18日、長崎市の三菱重工総合体育館で行われ、本県の三菱重工長崎は3位だった。国内の各種社会人バスケットボール団体の再編統合に伴い、60年近く続いてきた同大会はこれが最後となった。

九州各地から男子チームが出場（女子は強化試合）、トーナメントで競った。地元開催を受けて3年ぶりに出場した重工長崎は、1回戦でNOK熊本と対戦。36点を挙げたフォワード古香和をはじめ、ガードの池田、大倉らを中心に積極的に

攻撃を任掛け、79-51で快勝した。続く準決勝はイカイ九州（福岡）に32-106で敗れ、全日本出場はならなかった。

国内の社会人バスケットボールの運営をめぐっては、実業団、クラブ、教員、家庭婦人の4連盟が来年春季、日本社会人連盟に統合される。重工長崎は社会人チームとして今後も活動を続ける意向だが、参加する大会などに関しては未定としている。（岩佐誠太）

≡決勝と本県関係

▽1回戦
三菱重工長崎79-51 NOK熊本
▽準決勝
イカイ九州106-32 三菱重工長崎
▽決勝
九州電力 99-49 イカイ九州